

令和7年4月1日

会長就任のご挨拶

全国英語教育研究団体連合会

会 長 石田 健司

(東京都立小金井北高等学校校長)

このたび、中村勝徳前会長の後任を務めさせていただくことになりました、石田健司(いしだ けんじ)です。よろしくお願いいたします。

今、教育現場では、「生きる力 学びの、その先へ」というキャッチフレーズで始まった学習指導要領改訂が高等学校段階まで完成し、国段階では次の学習指導要領に向けた検討が始まろうとしています。各学校では、個別最適な学びと協働的な学びとを両輪とした教育活動を、実際に各学校に通ってくる生徒たちにふさわしいものにすべく、先生方が日々軌道修正を行いながら奮闘されているところです。学校を取り巻く環境が変わり、教育を受ける子どもたちの環境だけでなく、私たち教育に携わる側の環境も大きく変わる中、これまでは当たり前とされてきた考え方を一新する発想が求められる時代となりました。

また、我が国を取り巻く情勢も、混迷の度合いを深めており、当たり前とされていた世界秩序が破綻するのではないか、と不安になるようなニュースが報道されています。言葉を通じて異なる文化を理解し、国際理解を推進するという、外国語教育の大きな目標の先には、素晴らしい未来が待っている、と私たちは信じて進んできたはずですが、本当に未来があるのか、このままで大丈夫なのか、と思いながら、今日も教壇に立っている先生方が多いのではないかと、思います。

教育の在り方が変わり、世界情勢が変わる、という大変な変革の時代にあるからこそ、私たちがやるべきこと、そして私たちだからできることがあるはずです。私たち外国語の指導に携わる教員こそが、激動の時代を生きていく子どもたちに、未来を切り開く力を身に付けさせられると信じています。そのためにも、全国的な組織である全英連を通じて私たちが知恵を出し合い、仲間と手を携えて、理想の英語教育を開拓していく姿勢がますます重要になってきます。これまでの歴代の会長の皆様方や全国の会員の皆様方の率直な御意見を伺いながら、若手の人材育成を行い、さらに全英連が発展するよう力を尽くしていきたいと思っておりますので、これまでと変わらぬ御支援と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。